

職業実践専門課程の基本情報について

学校名		設置認可年月日	校長名		所在地			
IVY大分 高度コンピュータ 専門学校		昭和61年10月1日	上村 俊一		〒870-0037 大分市東春日町17番21号 (電話) 097-537-2471			
設置者名		設立認可年月日	代表者名		所在地			
学校法人 善広学園		昭和61年9月12日	田野上 泰司		〒870-0037 大分市東春日町17番21号 (電話) 097-537-2471			
分野	認定課程名	認定学科名			専門士	高度専門士		
工業	工業専門課程	モバイルシステムクリエイト学科			平成6年文部科学省告示 第84号			
学科の目的	本学院の教育目標に掲げる“専門的最高の知識・技術を身につけること”を実現するため、IT業界の実践現場を経験することにより、その最新技術を学ぶとともに、社会人としてのマナーを身につけることを目的とする。							
認定年月日	平成28年2月29日							
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技	
	3年 昼間	93単位(2550時間)	33単位(788時間)	56単位(1488時間)	5単位(148時間)	-	10単位(360時間)	
生徒総定員		生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
60人		38人	0人	5人	2人	7人		
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日			成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 筆記試験及び課題提出			
長期休み	■学年始:4月1日～4月10日 ■夏季:7月20日～8月31日 ■冬季:12月20日～1月7日 ■学年末:3月20日～3月31日			卒業・進級 条件	卒業要件 授業日数出席率80%以上 取得単位数93単位以上 (授業時間数 2550時間以上)			
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 保護者を交えた三者面談 スクールカウンセラーとの面談など			課外活動	■課外活動の種類 学校近隣の清掃作業 別大マラソンのボランティア ■サークル活動: 有			
就職等の 状況※2	■主な就職先、業界等(平成30年度卒業生) システム開発会社、IT企業、IT業界など			主な学修成果 (資格・検定等) ※3	■国家資格・検定/その他・民間検定等 (平成30年度卒業生に関する令和元年5月1日時点の情報)			
	■就職指導内容 キャリア教育、就職指導、企業との懇談会、就職課による面接練習、個人面談、三者面談など時期に応じて対応する。				資格・検定名	種	受験者	合格者数
	■卒業者数 5 人				基本情報技術者試験	③	5人	3人
	■就職希望者数 5 人				Oracle Master Bronze 12c	③	5人	1人
■就職者数 5 人								
■就職率 : 100 %								
■卒業者に占める就職者の割合 : 100 %								
■その他 進学者数: 0人								
(平成 30 年度卒業生に関する 令和元年5月1日 時点の情報)								
中途退学 の現状	■中途退学者 0 名			■中退率 0 %				
	平成30年4月1日時点において、在学者38名(平成30年4月1日入学者を含む) 平成31年3月31日時点において、在学者38名(平成31年3月31日卒業生を含む) ■中途退学の原因 退学者なし ■中退防止・中退者支援のための取組 カウンセラーを配置し、早期の面談対応を実施することで、心の安定を推進している。また、保護者と担任の連携を積極的に行い、学生に対する情報の共有を行うよう努めている。							
経済的支援 制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有 推薦入学(入学金免除)、指定校特待生A入学(授業料一部免除)、特別奨学生入学(授業料一部免除)、その他、親子・兄弟姉妹補助金制度、大学・短大新卒者補助金制度、有資格者補助金制度(情報処理技術者試験合格者)がある。 ■専門実践教育訓練給付: 非給付対象							
第三者による 学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 無							
当該学科の ホームページ URL	(URL) https://www.ivy.ac.jp							

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業者の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。

②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者を含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。